

2/25 うるま市子ども達のために 童話集『童話の花束』贈呈式



沖縄石油基地株式会社より、子ども達の健全育成に役立ててほしいと、市内の小学校に通う全児童と各学校の図書館に童話集「童話の花束」1,790冊の寄贈がありました。同社からの寄贈は今回で10回目。

嘉手苅教育長は「豊かな心を育てるため、子ども達の健全育成に力を注いでいきたい」と感謝を述べました。

3/3 地域の生涯スポーツ普及に尽力 山口氏 スポーツ推進委員功労者表彰



地域における生涯スポーツの振興に貢献したとして、本市スポーツ推進委員の山口ますみ氏(左から2番目)が九州地区スポーツ推進委員功労者表彰を受賞し、嘉手苅教育長へ報告を行いました。

山口氏はスポーツ推進委員として平成17年から15年間活動をし、地域の生涯スポーツの推進に尽力したことが評価され、今回の受賞となりました。

3/9 うるま市魅力発信イベントに支援の輪 クラウドファンディングで市内外から支援金



うるまの魅力を発信するイベント「不滅のうるま、への支援金」として、地球ホテル株式会社の多田代表取締役(写真左)より85万円が、島袋市長を通してうるま感動プロジェクト実行委員会へ手渡されました。この支援金はクラウドファンディングで集まったもの。

支援金の贈呈に際し、多田代表取締役は「クラウドファンディングを通して新しい層の方々に魅力を伝えられたと思う」と述べました。

2/24 コロナ禍の市内農業者支援策が評価 県農業共済組合よりうるま市へ感謝状



市ではコロナ禍の中、市内の農業者の経営安定のため、農業経営収入保険制度の保険料の助成を行う独自施策(農家経営安定化対策事業)に取り組みました。

この取り組みが評価され、全国農業共済組合連合会よりうるま市へ感謝状が贈呈されました。

2/25 県大会で上位入賞、次は九州だ! 小学生ドッジボール 2チームが九州へ



第30回春の全国小学校ドッジボール選手権沖縄大会で2位になった「やんちゃドッジボールクラブ」と3位になった「夢咲ドラゴン」の関係者らが大会の報告のため、市役所を訪れました。県大会で上位入賞を果たした両チームは3月に宮崎県で行われる九州大会に県代表として派遣されることが決定しました。

2/4 地域の交通事故防止に多大な貢献 石川中PTA 県交通安全功労者表彰



石川中学校PTAが、沖縄県交通安全推進協議会より、令和2年度県交通安全功労団体として表彰され、関係者らが嘉手苅教育長へ喜びの報告を行いました。

石川中学校PTAは、毎朝の交通安全指導や登下校時のパトロール、週1回の挨拶運動などの交通安全活動が評価され、今回の受賞となりました。

2/16 市民に明るい希望を与える好成績 うるま市青少年特別表彰

市民に明るい希望と活力を与える顕著な功績があった青少年を表彰する「うるま市青少年特別表彰」の表彰式が執り行われました。



平川慧さん(あげな中学校3年)

JOCジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上競技大会2020 男子400mにおいて第1位(48秒48 日本中学歴代5位)の成績を収める快挙を達成。



高良心菜さん(具志川商業1年)

第27回世界年齢別トランポリン競技選手権大会において第7位入賞という成績を収める快挙を達成。

3/4 ごみ拾いで地域に貢献! 中原小学校6年生 地域清掃ボランティア



中原小学校の6年生の児童136名が、学校区内にある公園と周辺道路の清掃活動を行いました。この活動は、地域に愛着を持ち、地域貢献できる子どもを育てるための取り組みの一環。

卒業を間近に控えた子ども達は、地域を探索しつつ、友達と楽しみながら清掃活動を行っていました。

3/6 希望を胸に、新たな門出 具志川中学校 卒業式



3月6日、市内の公立中学校で卒業式が執り行われ、具志川中学校では、212名の生徒が卒業しました。

中学校生活でたくましく成長した卒業生たちは、保護者や学校関係者が見守る中、校長先生から卒業証書を受け取りました。新型コロナウイルス感染症対策のため、1・2年生は各教室からZOOMで卒業式に参加しました。門出の日、卒業生は3年間の思い出を胸に、新たな未来への第一歩を踏み出しました。

3/3 コロナ対策に役立てて 株式会社ジーエヌイー寄付金贈呈



株式会社ジーエヌイー様より、うるま市の新型コロナウイルス感染症の拡大防止に役立ててほしいと、100万円のご寄付をいただきました。

宮里敏夫代表取締役(中央左)は「観光業をはじめ大きな影響を受けている人が多い。コロナで困っている方々へ支援が届けば」と述べ、島袋市長へ寄付金を手渡しました。